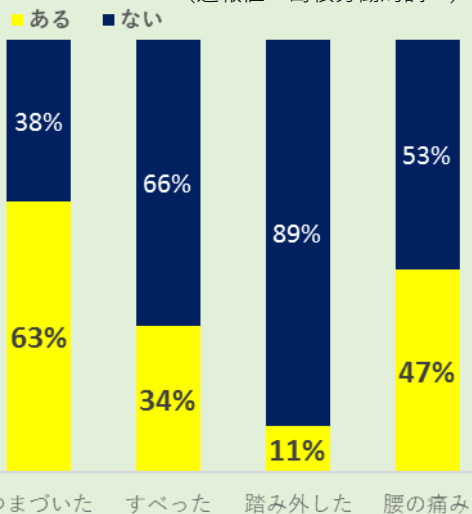


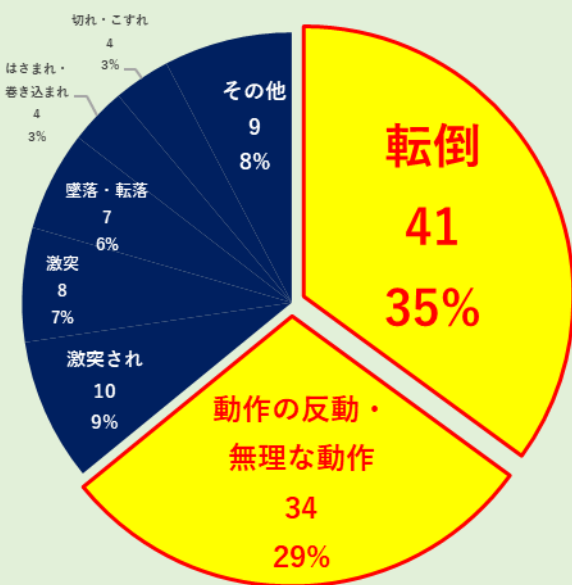
労働災害防止に取り組む しまねの介護施設を紹介します

島根県内の介護施設では、転倒や腰痛等労働者自身の行動がきっかけとなる「行動災害」が全体の 2 / 3 を占めています。また、介護施設にお勤めの方で、6 割が転倒、5 割が腰の痛みを経験されています。

令和4年転倒・腰痛防止アンケート調査結果
(速報値・島根労働局調べ)



令和3年 事故の型別社会福祉施設の労働災害発生状況
(労働者死傷病報告より)



県内の介護施設をより安全な職場にするため、行動災害労災防止に取り組む事例を紹介します。今後SAFEコンソーシアムや、しまね介護＋Safe協議会の取組のもと、より安全な介護施設を応援していきます。

SAFEコンソーシアムとは？



SAFE (Safer Action For Employees) の名称のもと、増加傾向にある労働災害（特に、日常生活でも発生しうる転倒や腰痛などの災害）の問題を自分ごととしてとらえ、顧客や消費者も含めたステークホルダー全員で解決を図っていくため、趣旨に賛同した企業、団体にコンソーシアムを構成し労働災害問題の協議や、加盟者間の取組の共有、マッチング、労働安全衛生に取り組む加盟メンバーの認知度向上などをサポートする取組です。加盟は無料で、加盟要件、加盟の流れ等詳細については、専用ポータルサイトをご覧ください。



社会福祉法人やまゆい〔出雲市〕の事例

運動ポイントカードを導入しています



社会福祉法人 やまゆい

「運動ポイントカード」を定期的に配布し、運動の機会を持つきっかけづくりを行っています。

運動を習慣付けることで、筋力UPや柔軟性UPにつなげ、腰痛や、転倒予防となります。少しずつでも毎日運動したら皆勤賞で500円の商品券！

参加した職員全員に参加賞としてスティックコーヒーがもらえます！



社会福祉法人梅寿会〔益田市〕の事例



ラジオ体操を毎日実施しています

毎日、朝8時40分からラジオ体操を行っています。全身を使ったストレッチで気分もリフレッシュ。身体が暖かくなり、腰痛予防のほか、足も上がりやすくなるので、転倒防止にも役立っています。



社会福祉法人よこた福社会〔奥出雲町〕の事例



元気で働き続けるための、セルフチェックを実施！

高齢労働者の労働災害を防止する取組の一つとして、セルフチェックを実施しています。現在の体力と自分の意識との違いを把握して、安全に働き続けられるように、毎年度実施しています。

今では高齢に限らず、希望者は誰でも参加でき、健康維持や転倒防止などに効果を上げています。



社会福祉法人仁摩福祉会(大田市)の事例



エゴスキュー体操を実施しています

アメリカで生まれ、ハリウッド女優やプロスポーツ選手の間で、大人気の超簡単体操です。正しく使われてない筋肉を動くようにする、筋肉を再教育する運動療法です。腰痛対策として、地元のインストラクター指導のもと、ワンクール3カ月間で6回取り組んでいます。姿勢が良くなったと好評です。



社会福祉法人浜田福祉会(浜田市)の事例



職員専用通用口の段差に虎柄テープで注意喚起

職員専用通用口で上履きに履き替えます。開苑当初より、高さ9センチほど段差のある設計構造でした。令和3年10月の転倒事故を機会に改善策として虎柄テープを貼り、段差の注意喚起と再発防止に努めています。



社会福祉法人山陰家庭学院(松江市)の事例



こころのホットライン 電話相談窓口を設置しています

毎月1回、日本精神科看護協会会員の相談員に直接つながるホットラインを設置。職場のストレス、疲れ、仕事の不安、なやみ等の相談に対応しています。



各種支援策のご紹介

公益財団法人介護労働安定センター島根支部

(電話 0852-25-8302)

「イラストで見る介護事故事例集 知っていますか?介護現場の隠れたリスク」等を作成し、ホームページに掲載しています。

働きやすい職場づくり支援(相談援助)を実施しています。



島根県介護福祉士会

(電話 0852-33-7294)

「職場の問題解決事例検討会」「介護技術講習」「リスクマネジメント研修会」「介護技術検討会」をそれぞれ開催しています。

利用者個々に対するケースの対応、職場の人間関係や組織のありかた等介護で困っている方へのホットラインを開設しています。



全国健康保険協会島根支部【協会けんぽ】

(電話 0852-59-5140)

協会けんぽ島根支部では、事業所の健康経営を応援するためヘルス・マネジメント認定制度にエントリーいただいている事業所(健康宣言事業所)を対象として、専門家が訪問し、従業員の皆様へ健康に関する講座(腰痛予防など)を行っています。受講料は無料です。職場研修のひとつに加えてみませんか。



島根県健康福祉部高齢者福祉課

(電話 0852-22-6337)

介護施設等における介護従事者の身体的負担の軽減や業務の効率化など、職場環境の改善を図ることを目的として、介護ロボット又はICTを導入するために要する経費に対し、補助金を交付しています。



島根県健康福祉部健康推進課

(電話 0852-22-5266)

ホームページに「しまね働く人と職場の健康づくり応援サイト」に健康づくり実践方法、事業所の取組紹介、事業所の取組応援制度などを掲載しています。

MまめでAあんしんに過ごすための健康情報をお届けし、いつでもどこでも気軽にMまなんで、必要な情報をEえらび、健康づくりに「プラス1(ワン)」していただく、「しまねMAMEインフォ」も開設しています。



しまねMAMEインフォ

独立行政法人
労働者健康安全機構

島根産業保健総合支援センター【さんぽセンター】

(電話 0852-59-5801)

作業管理・作業環境管理・健康管理の側面から快適な職場づくりを支援します。治療と仕事の両立支援、メンタルヘルス対策、高年齢労働者の安全と健康確保等についての相談支援や、その他労働衛生に関する社内研修の講師派遣も実施しています。ご利用は全て無料です。



島根労働局職業安定部職業対策課

(電話 0852-20-7022)

介護事業主が、介護福祉機器(移動・昇降用リフト、装着型移乗介助機器、体位変換支援機器、特殊浴槽)の導入等を通じて、離職率の低下に取り組んだ場合に助成金を交付しています。



しまね介護+S a f e協議会は、島根県の介護業界の労働災害防止等様々な課題について協議しています。

- 社会福祉法人やまゆり
- 社会福祉法人仁摩福祉会
- 社会福祉法人梅寿会
- 社会福祉法人浜田福祉会
- 社会福祉法人よこた福祉会
- 社会福祉法人山陰家庭学院
- ◆島根労働局【事務局】

- 島根県健康福祉部
- 松江市健康福祉部
- 島根県社会福祉協議会
- 島根県老人福祉施設協議会
- 島根県老人保健施設協会
- 島根県介護福祉士会
- 全国健康保険協会島根支部
- 介護労働安定センター島根支部



(R5.2)